

2026年度 関東労災病院 初期研修医の誓い

～ 私たちはこんな医師を目指します ～

- ・ 自分と周囲を高められる医師
- ・ 患者の訴えに向き合って、誠実に対応し苦しみを取り除くことで、この人に診てもらって良かったと思われる医師
- ・ 他のスタッフと適切なコミュニケーションを取って、チームをよりよい方向へ導くことができる医師
- ・ 積極的に知識や倫理感を身につけ、患者に対して真摯な姿勢で向き合える医師
- ・ 技術や知識があるのは大前提として、患者・患者家族との信頼関係を築ける医師
- ・ 常に医療知識に対するアンテナをはって、それを他者に還元できる医師
- ・ 共に働くスタッフと協力し、患者さん一人一人に対して思いやりを持って接することができる医師
- ・ 患者さんを第一優先としつつ、メディカルスタッフや他の医師としっかりコミュニケーションを取れる医師
- ・ どんなときでも人に優しく接することができる医師
- ・ 周囲とコミュニケーションをとり、他者の意見を受け入れる医師
- ・ 患者さんや一緒に働く人に信頼され、話しやすく慕われる医師
- ・ 研鑽を惜まず、患者さんや周囲の医療従事者との信頼関係を築き、患者さんのより良い生活を目指して行動できる医師
- ・ 知識をupdateし、高い倫理感と配慮をもって業務にあたる医師
- ・ 患者さんの背景や価値観にも配慮した診療を心がけたい
- ・ 患者一人ひとりの気持ちに寄り添える医師
- ・ 技術や知識など自身を高めることを怠らず、確固たる土台を形成した上で患者さんと向き合う医師
- ・ 経験を重ねても初心を忘れず患者さんの立場に寄り添える医師
- ・ あらゆる可能性を考えながら診療ができる医師
- ・ 新たな知識を貪欲学び、患者にとって最適な医療を追求し、自らの結果に対して責を負う医師
- ・ よく学び、患者にとって良き医師であり続けようと努力できる医師
- ・ 患者さん・医療スタッフにとって頼りになる、責任感のある医師
- ・ 単に疾患を治療するだけでなく、患者さん一人一人に寄り添い、人生全体を見据えた医療を実践できる医師
- ・ 多職種とも自分から積極的にコミュニケーションをとり、チーム全体で患者さん第一に動ける医師
- ・ 患者・家族の困っていることを正しく把握して医学的にできることが判断できる医師
- ・ 患者さんとも医療スタッフとも適切にコミュニケーションがとれる歯科医師
- ・ 周囲の人々の事情を配慮でき、患者だけでなく多職種とも円滑にコミュニケーションがとれる医師

